

日本都市計画学会中国四国支部
2010年度 第1回都市計画研究会

定員 40名
参加無料!

『中四国発・低炭素社会とまちづくりー現場に学ぶ技術とくらしー』

■ 日時

2010年9月4日(土)
13:30~15:30/受付 13:00~

■ 会場

広島工業大学広島校舎会議室 301号室

■ プログラム

開 会 13:30

話題提供 13:40~14:30

テーマ：広島市の地球温暖化対策について

講 師：胡麻田 泰江 氏（広島市環境局エネルギー温暖化対策部企画課長）

〈休憩 10分間〉

意見交換 14:40~15:20

コーディネーター：

三浦 浩之 氏/広島修道大学人間環境学部長 教授

閉 会 15:30

今後の予定

2010年10月16日(土) 14:00~/話題：環境モデル都市橋原町の取組

2010年11月20日(土) 14:00~/総括：立命館大学教授 天野耕二 氏

主催：日本都市計画学会中国四国支部

共催：日本建築学会中国支部、都市住宅学会中国・四国支部、日本福祉のまちづくり学会中国四国支部

後援（予定）：日本建築学会四国支部、土木学会中国支部、土木学会四国支部、広島県建築士会、

中国・地域づくり交流会、廃棄物資源循環学会中国四国支部

開催趣旨

地球温暖化問題への対応は、人類共通の喫緊の課題であり、2050年には世界全体の温室効果ガスを50%以上削減することが求められています。わが国でも大幅な温室効果ガスの削減に早急に取り組む必要があり、温室効果ガス排出量を2020年に1990年比で25%、2050年には80%減らすことを目指しています。

これを実現するには、交通対策、エネルギー対策などの個別分野ごとや、産業部門ごとなどによる各主体ごとの「個別分野別アプローチ」による取組だけでなく、都市・地域が主体的・総合的に取り組む横断的な「統合アプローチ」による取組が必要となってきています。

こうした状況の中、都市・地域において、社会と環境、経済が調和した低炭素社会を形成していくことが求められています。

そこで、中四国地域における低炭素社会形成の先導的な事例を紹介し、低炭素社会の形成・まちづくりを進める上での課題や方策を議論し、この緊急の課題について理解を深め、都市計画関係者の積極的な行動を促すことを目的とする研究会を開催するものです。

■ 会場：広島工業大学広島校舎 ■

〒730-0811 広島市中区中島町5-7

電話 (082) 249-1251 FAX (082) 249-2066

URL：<http://www.it-hiroshima.ac.jp/institution/hiroshima/>

(会場へのアクセスは、上記アドレスにてご確認ください。)

参加ご希望の方は、事前にFAX、Eメールにてお申込みください

問い合わせ・申込み先

(社) 日本都市計画学会中国四国支部 (企画研究委員会担当)

((株) 荒谷建設コンサルタント内：担当 長谷山 弘志)

電話：082-292-5486 FAX：082-296-5481

Eメールアドレス：hiroshi.haseyama@aratani.co.jp

<第1回 都市計画研究会 参加申込み票>

フリガナ

連絡先

お名前 _____

ご住所 _____

電話番号 _____

E-mail _____